

林業経済学会 2021年秋季大会 発表プログラム

No.	発表者	筆頭発表者の所属	発表題目	発表形態		Zoom発表	
				講演集のみ	講演集+Zoom	発表日時	座長
1	當山啓介	東大演	地域森林計画の外形的特徴および公表状況 ー公的計画のあり方を検討するための材料としてー		○	12/4 10:00	大会運営委員会
2	藤原敬ら	林経研	森林・林業基本計画の形成にかかる関係者の参画過程の動向 ー過去の基本計画策定過程における意見募集結果のテキスト分析からー		○	10:30	當山啓介
3	鄧文ら	九大院地球社会	中国の国家公園の成立過程における利害関係者の位置づけ		○	11:00	藤原敬
4	閻安ら	北大院農	保護地域管理有効性評価フレームワークを用いた利害関係者による大雪山国立公園の評価		○	11:30	鄧文
5	堀靖人ら	森林総研	森林の生態系サービスに対する支払いとしての自然保護契約 ードイツ、バイエルン州の森林における自然保護契約ー	○			
6	古賀達也	京大院農	コモンズ論から見た我が国の狩猟管理に関する予備的考察 ーオストロムの設計原理を用いた京都市北部地区の分析ー	○			
7	大津裕貴ら	ダムに見える牧場	自然資源と利用技術の相互関係からみる土地の遊休化と価値実現可能性		○	13:00	閻安
8	申明久	九大院地球社会	Development and protection of forest ecotourism resources in Qilian Mountain National Nature Reserve		○	13:30	大津裕貴
9	井上真理子	森林総研多摩	高等学校の森林・林業教育における林政分野の教育内容 ー平成期以降の教育書をもとにー		○	14:00	申明久
10	齋藤暖生	東大演	大学演習林の一般市民への公開および開放の実態と課題 ー東京大学演習林を事例にー		○	14:30	井上真理子
11	宮野岳明ら	九大院生資	国有林における森林施業事業の公募・入札状況の実態 ー九州を事例にー		○	15:30	齋藤暖生
12	松崎誠ら	筑波大生資	福島県における林業一人親方団体の現状と役割の展望		○	16:00	宮野岳明
13	上野竜大生ら	九大農	拡大造林期に人々はどこに木を植えたか？ ー1960年世界農林業センサスを用いた九州・近畿・北海道の地域分析ー	○			
14	高橋卓也ら	滋賀県立大	森林所有者の森林幸福度にかかわる要因の検討 ー滋賀県野洲川上流域のアンケート調査結果の統計解析からー		○	16:30	松崎誠
15	佐藤百葉ら	九大院生資	大規模山林所有者と自伐型林業は結びつきうるか？		○	17:00	高橋卓也
16	佐藤宣子	九大院農	都道府県における森林・林業計画における災害対策の位置づけと特徴		○	12/5 10:00	大会運営委員会
17	千葉幹ら	東大院農	社会経済的条件の影響を考慮した土砂災害防止対策についての考察 ー一定数以上の人的被害が発生した2000年代以降の土砂災害事例		○	10:30	佐藤宣子
18	原田佳生ら	九大院	平成29年7月九州北部豪雨で被災した山村コミュニティの再生過程 ー見晴らし台の復興を中心にー		○	11:00	千葉幹
19	赤池慎吾	高知大	江戸期から明治期を繋いで見える森林保全制度の史的展開 ー四国4県における「禁伐林台帳」の分析ー		○	11:30	原田佳生
20	藤野正也ら	福島大	富士林用軌道遺構の現状	○			
21	齋藤和彦	森林総研関西	振り返ると近代沖繩の杣山整理は周到な入会整理・部落有林野統一事業だった ー森林との関係性に着目してー		○	13:00	赤池慎吾
22	甲野毅	大妻女子大家政	沖繩県北部地域のコーヒー農園の現状 ー森林との関係性に着目してー	○			
23	大田真彦ら	九工大教養	熱帯諸国の森林セクターにおける司法判決の影響 ーインドとインドネシアの事例からー		○		
24	立花敏	筑波大生環	ニュージーランドにおける排出量取引と人工林経営との関係		○	13:30	齋藤和彦
25	石井洋二	東洋大経済	ニュージーランドの排出量取引制度と森林管理	○			
26	前川洋平ら	北海道総研機構	北海道産木材による伐採木材製品の炭素蓄積量の推定と活用に向けた一考察		○		
27	樋熊悠宇至ら	筑波大院生地・森林総研	木材需給モデルの推定に用いられる計量経済学的手法の変遷		○		
28	早船真智	森林総研	日本における木材輸入コンテナ化の展開		○		
29	嶋瀬拓也	森林総研北海道	2000年代以降の国内製材業にみられる工場大型化の要因と帰結		○		
30	峰尾恵人	京大院農	現代的課題としての伝統木造建造物用材の確保の意義 ー特に高品質大径材についてー		○	14:00	立花敏
31	浅利なつこ	高知大農林海洋	地域資源としての広葉樹材利用 ー高知県西部を事例にー	○			
32	横田康裕ら	森林総研九州	小型ガス化熱電併給装置向けの乾燥燃料チップ供給体制における乾燥拠点		○		
33	土屋智樹ら	東京農大院	山林局木炭課の設立経緯と展開過程		○	14:30	峰尾恵人
34	小林正紘ら	鳥大院農学	戦時下の鳥取県旧大山村における薪炭材供出計画 ー旧大山村役場文書よりー		○	15:30	土屋智樹
35	平井康介ら	京大院農	木の駅プロジェクトの運営実態と課題 ー近畿地方の木の駅プロジェクトを事例としてー		○	16:00	小林正紘
36	志賀薫ら	森林総研	全国の「道の駅」における林産物の取り扱い状況とその位置づけ	○			
37	梶原理人ら	宮大院農	ニホンミツバチ蜂蜜の販売流通 ー宮崎県北地域の直売所を事例としてー		○	16:30	平井康介
38	田村典江	総合地球環境研	養蜂との連携を森林管理の目標に含めることができるか		○	17:00	梶原理人